

図書館だより ～ 今月のおすすめ本 ～

▶詳しくは、東図書館 (☎62・0190)
西図書館 (☎75・5406) へ。



復興の書店
稲泉連

「本は、生活必需品だった！」震災を経てあらためて知った本の大切さ、そして店を待つ人々。傷つきながらも復旧をめざす本屋さんの姿を描く。(東)



人里に現れるクマ
三浦慎悟 (監修)

たびたび目撃されるクマ。なぜ人里に現れるのか？その生態を探り、被害を抑え、どう向き合っていくべきかを考える。(東)



ボクラの村にも戦争があった
田中仁

著者は元福知山高校教諭。福知山市や亀岡市に残る学校日誌を通して、昭和初期から戦中戦後の各地の実像に迫る。(西)



ハスの花の精リアン
チェン・ジャンホン

心やさしい漁師と、ハスの花からあらわれた女の子が主人公。昔話を思わせるストーリーを美しく描いた大型絵本。(西)

新着図書 東図書館【一般書】◆野球小僧／島村洋子◆ふくわらい／西加奈子◆ZONE 豊洲署刑事 岩倉梓／福田和代◆国境の島を発見した日本人の物語／藤岡信勝【児童書】◆たんけん はっけん じぶんの歯／丸森英史◆みんなが知りたい放射線の話／谷川勝至 西図書館【一般書】◆虚像の道化師／東野圭吾◆明日のことは知らず／宇江佐真理◆天使のゲーム 上下／カルロス・ルイス・サフォン◆江戸の天才数学者／鳴海風【児童書】◆ダメ犬ジャックは今日もごきげん／パトリシア・フィニー◆ゆーらりまんぼー／みなみじゅんこ



(方法)

ごみブクロウの『エコな生活ホーホー』教えます！

「3R」という言葉を知っているかな？「3R」とは、Reduce(リデュース)・Reuse(リユース)・Recycle(リサイクル)の頭文字をとった言葉で、ごみ減量のキーワードだよ。リデュースは「減らす」、リユースは「繰り返し使う」、リサイクルは「資源として再利用する」という意味で、どれもごみを減らすための取り組みのことなんだ。

3Rの中でも特に大切なのがリデュース、ごみになるもの自体を減らすこと。買い物のときにマイバックを持って行ってレジ袋をもらっていない人やシャンプーやリンスなどの詰め替え商品を選んで買っている人は、リデュースに取り組んでいるんだね。

毎年10月は3R推進・マイバックキャンペーン月間。みんなもマイバックを持って買い物に行く(レジ袋をもらう場合に比べ10%のごみ減量)、詰め替え商品を選んで購入する(新品を買う場合に比べ50%のごみ減量)など、自分でもできる3Rに取り組んでみよう。

▶詳しくは、生活環境課 (☎66・1005) へ。

【クイズ】数字で分かるごみのこと。これってなあに？ → 1,078台 (答えは16%)



リサイクルボックスを活用しよう！

スーパーなどのお店の入口に置かれた「アルミ缶」や「牛乳パック」、「食品トレー」を集める箱(=リサイクルボックス)を利用しましょう。また、買い物のときにマイバックに入れて持って行けば、簡単にリサイクルの取り組みができ、レジ袋使用も減らせます！

広げよう人権の輪 ～ いじめを許さない ～

「死ぬ」、ある日私の机に落書きがあった。心が凍りついた。すぐに消したけれど、次の日もまた書かれていた。そして、その次の日も…。「お前なんか、生きていない意味がない」、そんなことも言われ、みんなから無視された。私と仲良くするとその子もいじめられるから誰も私に近付かない。どうしてこんな目に遭うのだらう。学校へ行くのが苦痛だけれど、誰にも言えなかった。こんな苦しみはもう嫌だ。けれど、どうすればいいのかわからない。

これは、中学校でいじめにあったA子さんの心の叫びです。

いじめは、人の心を深く傷つけます。いじめをする人が軽い気持ちで始めたからかいかや仲間外れ、無視、悪口などであっても、いじめられる側にとっては大変辛いものです。さらに、いじめがどんどんエスカレートしていくことで、身体に危害を及ぼすような暴力に発展してしまうこともあります。そして、場合によっては、被害者を絶望のふちに追い込み、生きる希望を失わせ、尊い命を奪ってしまうこともあるのです。

どんな理由があっても、いじめは絶対に許されないことです。私たち大人は、毅然とした態度で「いじめは絶対にしてはいけないことだ」と子どもたちに教える必要があります。

また、いじめは当事者だけの問題ではなく、いじめをはやし立てたり傍観したりすることはいじめと同じであると理解する必要があります。子どもも大人も、周囲がいじめを許さない雰囲気を作っていけばいじめはなくなっていくのではないのでしょうか。私たちみんなが、日頃から互いの個性を認め、思いやりやいたわりといった人権尊重の意識を養っていくことが大切です。

いじめられて悩んでいたA子さんは、勇気を出して先生に相談することにしました。「一人で悩んでいても解決できないけれど、きっと誰かが応援してくれる」と明日に向かって歩き始めました。

《人権啓発推進室》



じんけんフェスタに お越しください！

入場無料
申し込み不要

10月21日(日) 10:00～15:00
中総合会館で「じんけんフェスタ2012」を開催。
※同時開催:第9回まいてフェスタ(16%に関連記事)

①人権なんでも相談

10:40～13:00

②わくわくアニメ上映会

11:00～12:10

「それいけ!アンパンマン～
よみがえれバナナ島～」



③人権講演会

13:30～15:00

【内容】民放男性アナウンサーによる講演「息子3人、局アナパパの育て奮闘記」

【その他】要約筆記・磁気テープあり。手話通訳・託児あり(要予約)

②③とも定員350人程度

▶詳しくは、人権啓発推進室 (☎66・1022) へ。

人権講演会

【日時】10月8日(祝)
14:00～15:30

【場所】中総合会館

【内容】弁護士の菊地幸夫さんによる講演「出会いの人生から学んだこと」

【その他】入場無料。申し込み不要。

▶詳しくは、社会教育課 (☎66・1073) へ。



人権相談

人権なんでもお気軽相談

【日時】毎週月曜日(休日の場合は翌日) 13:30～16:30

【場所】法務局舞鶴支局

【内容】面接相談(個室)・電話相談

特設人権相談所

【日時・場所】第2木曜日が城南会館、第3木曜日が南公民館。9:00～12:00

【内容】面接相談(個室)

《共通》人権擁護委員が応じる。

▶詳しくは、法務局舞鶴支局 (☎76・0858) へ。